

北海道浮魚ニュース

平成 28(2016)年度 19 号

2016 年 9 月 9 日

道総研 水産研究本部

釧路水産試験場

ホームページ:

<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

平成 28 年度 第 1 回サンマ中短期漁況予報発表される

9 月 9 日に平成 28 年度 第 1 回サンマ中短期漁況予報が漁業情報サービスセンターにより発表されました。中短期予報は、下記のサイトに以下の日程で公表されますので御覧下さい(北海道浮魚ニュースでは、本号にて「第 1 回の概要」と「公表スケジュール」の案内のみを行います)。第 2 回: 9 月 20 日、第 3 回: 9 月 29 日、第 4 回: 10 月 7 日、第 5 回: 10 月 19 日、第 6 回: 10 月 31 日、第 7 回: 11 月 9 日、第 8 回: 11 月 18 日、第 9 回: 11 月 29 日(日程は目安で、第 9 回は終漁時期により発表されない場合があります)。

一般社団法人漁業情報サービスセンター URL: <http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/>

今後の見通し(2016 年 9 月中旬～10 月下旬)

予測期間: 2016 年 9 月中旬から 10 月下旬までの旬別

対象海域: 道東海域、三陸海域

対象漁業: さんま棒受網漁業

対象魚群: 南下回遊群

●道東海域

- ・来遊量: 9 月中旬の来遊量は極めて少なく、来遊は断続的である。来遊量は、9 月下旬からゆるやかに増加するが、多くの魚群が道東海域より東～南側を通過して南下するため、9 月下旬～10 月下旬は低位水準である。来遊のピークは 10 月中旬となる。

- ・漁場: 9 月中旬は、道東海域には漁場は形成されず、道東海域より北東側の択捉島南沖～色丹島南沖が漁場となる。9 月下旬は、道東海域より北東側の色丹島南沖が主漁場であり、道東海域では落石南～厚岸南沖に漁場が形成される。10 月上旬～下旬の主漁場は、道東海域より東～南側である。道東海域では、10 月上旬は落石南～厚岸南沖に、10 月中旬～下旬は落石南沖～襟裳岬南沖に漁場が形成される。

●三陸海域

- ・来遊量: 10 月中旬になると、低位水準ではあるが来遊がある。10 月下旬は、来遊量は増加するものの、低位水準である。
- ・漁場: 10 月中旬は、三陸中部が漁場となる。10 月下旬は、三陸中部～南部が漁場となる。

